

CONTENTS

広報ななお

2009 No.55

4**目次**

- 2** ひと人ヒト／副市長就任挨拶
- 3 特集 七尾市総合計画&平成21年度予算**
- 10** とくあばうと／市長談話室／ななこちゃんのエコ生活
- 11** 今月の市民相談／税のお知らせ
- 12** まちの顔
- 13** 平成21年度 市役所の主な業務と連絡先
- 15** しあわせの和を広げよう／国際交流コラム
- 16** 情報ランド（お知らせ）
- 21** 特定健診のお知らせ
- 22** 伸ばせ！七尾っ子プロジェクト／児童館へ行こう
- 23** イベント情報
- 24** 休日医療情報／不用品活用銀行
- 25** みんなの本棚
- 26** 能登和倉万葉の里マラソン／フォトギャラリー
- 28** 長谷川等伯展（七尾美術館）／わが家のアイドル

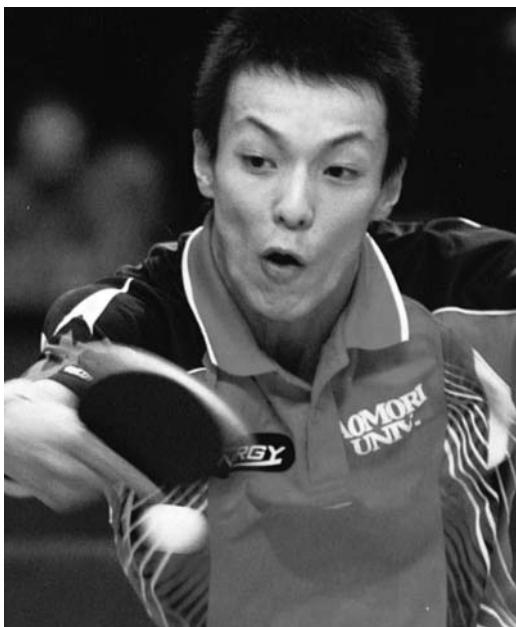
今月の表紙

3月8日、和倉温泉を発着点とし、七尾西湾を周回する「能登和倉万葉の里マラソン2009」が開催されました。当日は天候にも恵まれ、参加者は予想を大きく上回る5,037人。参加した選手からは「とにかく景色が最高。来年以降もぜひ参加したい」との声が多く聞かれました。大会を支えた多くのボランティアスタッフや沿道に駆けつけた地元住民からも「ランナーがとても楽しそうなので、見ている方も楽しくなった」と笑みがこぼれています。「日本一の人情マラソン」を目指し、来年もこの大会で会いましょう。（※26～27ページに関連特集）

**ひと
ヒト**

世界へ挑戦する2人の侍

松平賢二さん（19歳）・健太さん（17歳）本府中町



兄 賢二さん



弟 健太さん

写真提供：卓球王国

4月28日から行われる世界卓球選手権大会（会場・横浜市）に、七尾市出身の松平賢二さんと健太さんが兄弟同時に出場する。兄の賢二さん（青森大）は、昨年12月の代表選考会第2代表決定戦で、弟の健太さんとの激しい兄弟対決を制し、初の世界選手権への切符を手に入れた。弟の健太さん（青森山田高校）は、平成18年に世界ジュニア選手権男子シングルス優勝を果たし、平成19年には世界選手権ザグレブ大会（クロアチア）へ出場した経験を持つ。地元開催の今大会に向けて2人とも自然に気持ちが盛り上がる。将来の目標は「世界一」と2人そろってきつぱり。次のロンドン五輪で2人の姿を見ることも夢ではなさそうだ。

大会に向けて、父の清志さんは「なにせ相手は世界。とにかく頑張って、1回でも多く勝つてほしい」と話す。ふるさと七尾から2人の活躍を後押しするような大きな声援を送りたい。

この度、七尾市副市長に就任しました不嶋です。県庁を退職し、ふるさと七尾のために貢献できる貴重な機会をいただきました。議会からのご指導をいただきながら、武元市長を支え、100年に一度と言われる大不況を乗り切るべく、職員とともに一丸となつて全力で取り組みます。

今年度から動き出す七尾市総合計画にある「人が輝く交流体感都市」をめざし、常に市民目線を忘れることなく着実に計画を進めていく覚悟です。市民の皆さんや職員など熱い議論を交わしながら、七尾市の明るい未来ために、微力ではありますが誠心誠意努めてまいります。よろしくお願ひいたします。



副市長就任のご挨拶
不嶋 豊和

(略歴)
昭和24年8月鵜浦町生まれ。昭和48年に石川県庁に入り、教育参事、県企業局長などを歴任。平成2年から2年間、企画財政課長として七尾市役所で勤務。

予算

総合計画×

合併の「効果」と
行財政改革の「成果」が
徐々にあらわれてきた

七尾市総合計画と
平成21年度予算は
未来への道しるべ

いま始まる

人口減少下における
持続可能なまちづくり